

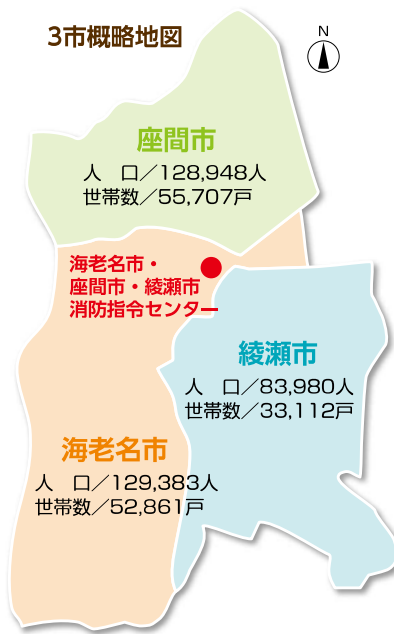
3市34万人の命と暮らしを守る 最新システム装備の「消防指令塔」始動



海老名市・座間市・綾瀬市の3市は、海老名市・座間市・綾瀬市消防指令センター（柏ヶ谷1047-13）の運用を4月1日から始めました。3市の消防署で受けていた119番通報を全て同センターに集約し、情報を一元化。大規模災害時の迅速な相互応援体制の強化をはじめ、人員配置の効率化、整備面・維持管理面での経費節減につなげます。

消防総務課 ☎(231)5153
海老名市・座間市・綾瀬市消防指令センター
☎(234)8119

3市概略地図



市域を越えた応援体制を確立

3市の消防指令拠点として住民約34万人の命や暮らしを守る指令塔となる「海老名市・座間市・綾瀬市消防指令センター」。同センターを囲む3市は生活圏をほぼ同じくしており、災害面でも山林がない地形であること、首都圏近郊の都市型災害となることなど共通点も多いことから、今回の共同運用を始めるに当たり、独自の救急相互応援体制を確立しました。例えば左図のように、海老名市内で急病人が発生し要請を受けたが、管轄の救急車が別の現場に出動の場合、現場から一番近くにいる座間市または綾瀬市の救急隊が市域を越えて出動できるようになりました。また、高層建築物火災や危険物火災などが起こった場合は、他の2市が保有する特殊車両による応援も可能です。

〈図〉例えば・・・

